

# 白砂青松の地で

## 5年生が新入学児童を迎えて

入学説明会には保護者と共に入学児童も招いています。毎年次年度最高学年になる5年生が、保護者への説明会の時間に交流活動を担ってくれています。5年生は数週間前から入学児童を迎え入れるための話し合いを行い、相手意識をしっかりとって計画と準備をしました。交流や遊びの時間の内容、プレゼントや名札の制作、そして当日の寄り添った関わりなど、来てくれた入学児童が楽しめて、リラックスできる時間をつくってくれました。

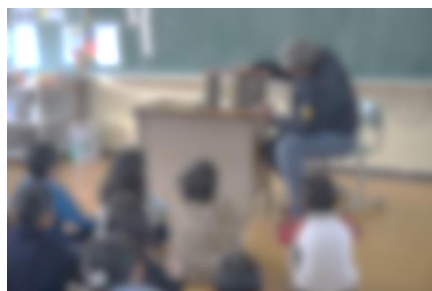
知り合いが増えると不安感が小さくなるものです。5年生にとっても入学児童にとっても大切な時間になりました。このようにして上級生としての自覚と行動力が育まれていきます。これから3月にかけて6年生が5年生に教える内容もあります。引継ぎを行い、6年生は中学校へ、5年生は最上級生へステップアップしていくことでしょう。伝統をつないでくれるのをうれしく思います。



## 楽しく ほっこりする時間をありがとうございました



節分（おに）の話!!



そうめんの話 !!

定期的にお世話になっている「本の読み聞かせ」は、先日3日が今年度最終回でした。保護者の皆さんは「緊張する!」とおっしゃいますが、子ども達は楽しみにしている時間です。

情操教育の面からも次年度も実施をお願いしたい活動です。

ウォーキングの途中で梅の花が開いているのを見かけました。『梅一輪 一輪ほどの暖かさ（服部嵐雪）』という句があるように、立春を過ぎたころから少しずつ暖かさが増していくと言われています。

しかしながら、天気予報では週末の冷え込み、地域によっては降雪も考えられると伝えています。緊急連絡をすることもなく、登校や教育活動に支障がないことを願っています。

寒暖差が激しいと体調を壊しやすくなりますし、まだまだ感染症の流行も聞かれます。家庭でも体調維持を働きかけていただき、学年で過ごす大事な時期を健康で過ごしてほしいと思います。